

あらぶる雨・めぐみの雨

雨 展

AME・TEN



【開催場所】 埼玉県立川の博物館

【開催期間】 令和2年1月25日(土)～2月16日(日)

【開館時間】 9:00～17:00 【休館日】 月曜日 (祝日除く)

【主催】 埼玉県立川の博物館

【企画制作】 水の巡回展ネットワーク 【協力】 NPO 法人 気象キャスターネットワーク、ファン ザ ミューズ
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室、
日本河川・流域再生ネットワーク、九州産業大学芸術学部メディアラボ 331

【展示内容】 防災学習ツール、インタラクティブ映像、実験模型「雨量計」、標本ジオラマ、防災グッズ、記録映像 等



公益財団法人河川財団による
河川基金の助成を受けています。



あらぶる雨・めぐみの雨



アマノフー



アラドラゴ

雨
展
AME·TEN



メグドラゴ



ヒビコット



キノバナ



ツキノボーン

●雨と聞くとみなさんはどんなことを思い浮かべますか。 ●ザーザー、冷たいなど、耳や肌から伝わる感覚でしょうか。洪水によって被害を受けたこと、雨のおかげで水不足が解消したことを思い出す人もいるかもしれません。住んでいる地域、かかわっている仕事によっても想像することは人それぞれ異なるようです。 ●雨は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を振るい、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。一方、私たちの暮らしに欠かせない水を供給し、日々の生活を支えてくれています。 ●この企画展「雨展～あらぶる雨・めぐみの雨～」では、これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫をとり入れた方法で紹介します。 ●ナビゲーターは、カミナリとともに天空から舞い降りてきたアラドラゴ、メグドラゴほか、7人の雨の神様たち。それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。 ●みなさんがふだん見ているのとは違った視点から、雨の不思議に迫ります。

降雨体験車で「豪雨」を体験

【日 時】 2月16日(日) 13:30～15:30

【場 所】 埼玉県立川の博物館 本館前

【参加料】 無料(事前申込不要、ただし要観覧料)

【概 要】 車内では1時間に100mmを超える豪雨を体験できます。

【協 力】 国土交通省関東地方整備局
荒川上流河川事務所



アンブラッコ

水の巡回展ネットワーク

※本企画展は、新しいアイデアで出来上がった展示で構成されています。まだ試験的なものもありますが、巡回を通じて、より良い展示へとレベルアップしたいと考えています。



関連イベント

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。

埼玉県立川の博物館

【開館時間】 9:00～17:00 【休館日】 月曜日(祝日は開館)

【交通】 自動車：関越自動車道 花園 IC より8分
電車＋徒歩：東武東上線「鉢形駅」下車徒歩20分
電車＋タクシー：寄居駅下車タクシーで7分

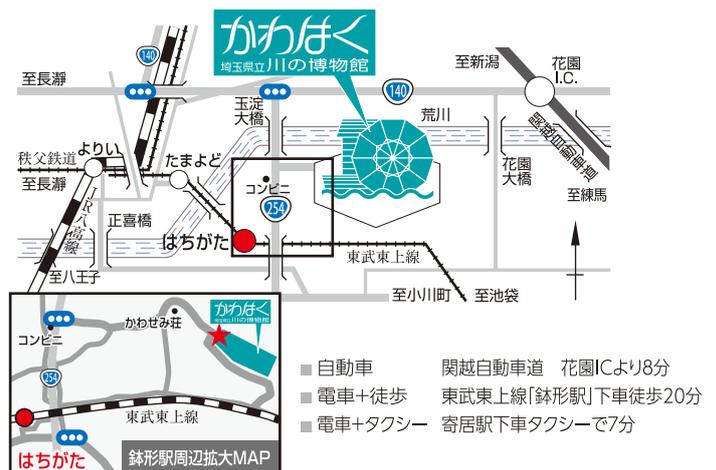
【観覧料】 大人 410円(240円)
学生・高校生 200円(120円)
※中学生以下、障がい者手帳お持ちの方は無料

【駐車場】 普通車 300円 バス 1,030円

【住所】 〒369-1217 埼玉県大里郡寄居町小園 39

【電話】 048-581-7333(代表)

【URL】 <https://www.river-museum.jp>



■自動車 関越自動車道 花園ICより8分
■電車＋徒歩 東武東上線「鉢形駅」下車徒歩20分
■電車＋タクシー 寄居駅下車タクシーで7分